

どの班が使うの？

避難誘導班



いつ使うの？

発災期

過去の  
水害から  
学ぶこと

# 日常生活から、自覚がないまま、急に巻き込まれるのが水害です。

- 津波なら、水が来る前に、大地震というはっきりした現象があります。水害は、大雨か？それとも洪水につながるほどの豪雨か？見分けがつきにくい。
- ニュースやスマホの警報では、自治体単位の状況はわかっても、自宅や職場など「その時いる場所」の状況が、ピンポイントかつ現在進行形で把握できるわけではありません。

## 被災地の声

保護者懇談会の準備に夢中で、何度も鳴っていたスマホの大雨警報もやり過ごしていた。懇談会中、急に土の臭いがしてきたので、扉を開けたら廊下がすでに水浸しになっていた。(2018広島)

ニュースで、台風の進路は逸れ、直撃ではなさそうだったので、ランチは営業した。午後から急に雨が強くなりスタッフを帰した。今思うとギリギリ。店にも水が入ってきた。消防団から洪水であちこち通行止と聞き、店にとどまるしかなかった。(2019宮城)

台風時、管理組合として、低層階の住民には「危険を感じたら上層階に緊急避難を」、上層階の住民には「避難に協力を」と館内放送で呼びかけた。結果、自宅待機を決めた人もいた。(2019東京)

### Q急に災害に巻き込まれる。その時の備えはどうしますか？

どの班が使うの？

避難誘導班



いつ使うの？

発災期

# 在宅避難の備えをしておきましょう。

- 水害には、日常生活から災害へのはっきりした境目が存在しないので、避難所に避難する余裕がない場合もあります。食糧や水、災害用トイレなど、普段から在宅避難の備えをしておくことが大切です。
- また、水害時に1、2階の低層階の住民が3階以上の共用部分等に緊急避難できるようにするルールを、マンション管理組合や自治会で整備しておくのも一策です。

### 3時間ほどで急に増水した多摩川の様子



10月12日 11時30分



10月12日 14時30分

出典：パーク・ハイム狛江 防災対策チームホームページ

どの班が使うの？

情報班



いつ使うの？

平常時

過去の  
水害から  
学ぶこと

# 想像もしていないことが 起こるのが水害です。

- 「こんな小さな川が氾濫するとは思わなかった」など、水害では想定外の被災だったとする声が多く聞かれます。
- 指定された「避難所」すら、安全であるとは限りません。
- 被害エリアが広く復旧に時間がかかる可能性もあります。

## 被災地の声

深夜に自家用車で避難所に向かったが、避難所がすでに水没していて避難できなかった。急いで付近の高い建物の屋上に避難したが、屋上にも水が押し寄せ怖い目に遭った。(2019宮城)

氾濫したのは、近所の川、いや用水路と言ってもいいような、小さな川だった。普段水量も少なく、水害が起きるなんて想像もしたことがなかった。大きい川はダムでの放水などで調整が利くが、実は小さい川こそ危ないと、後日ニュースで見て驚いた。(2018広島)

台風の翌朝、水が引いて外に出られたが、コンビニにはほとんど商品がなく、1階や地下のお店は浸水で営業できない状況。2階にあるお店が営業しているのを見つけようやく食事できた。(2019東京)

Q水害での被害、どれくらい具体的に知っていますか？

どの班が使うの？

情報班



いつ使うの？

平常時

# 自宅周辺の地形を 把握しておきましょう。

- 自宅の位置と指定避難所、近隣の川や水路含めた地形等を各種ハザードマップで確認しておきましょう。  
※ハザードマップは、洪水・内水氾濫・土砂災害・高潮等各種存在します。
- 被害が急速に広がる水害では、避難所までの経路の安全もよく確認する必要があります。
- 避難所の他に、「津波避難ビル」のように、いざとなったら避難できる場所を複数知っておくことも重要です。



ハザードマップ(出典:目黒区)



こんな用水路すら氾濫(熊本県)



浸水被害を受けた避難所(熊本県)

どの班が使うの？

情報班



いつ使うの？

平常時

過去の水害から学ぶこと

# 河川の氾濫だけじゃない。 都市部特有の水害。

- 河川の氾濫と同時に警戒すべきは「内水氾濫」。統計では全国の浸水被害棟数の約70%※にあたるとも言われています。
- 電気や機械の設備に浸水すると、停電や断水などライフラインが寸断されます。しかも、復旧には時間がかかります。

※出典：国土交通省水害統計（平成20年～29年の10年間の合計）

## 被災地の声

エレベーターが使えず、1階まで非常階段で降りるとエントランスに浸水していて、外に出られなくなっていた。少し低くなっているマンションの入口から水が入ったと思う。（2019東京）

エントランスへの浸水は土嚢で防いだが、地下3階への浸水は予想外で、防げなかった。地下4階部分の貯水槽が満杯となった後も雨水の流入が続き、地下3階床面の貯水槽の蓋から水があふれた。電気・機械設備に冠水した結果、マンション全棟で停電となった。（2019神奈川）

被災初日に「電源は当分復旧しません」と貼り紙され、先が見えない状況だった。マンション確保等長期避難の準備を始めた住民もいた。（2019神奈川）

Q都市部の水害の特徴や原因を知っていますか？

どの班が使うの？

情報班



いつ使うの？

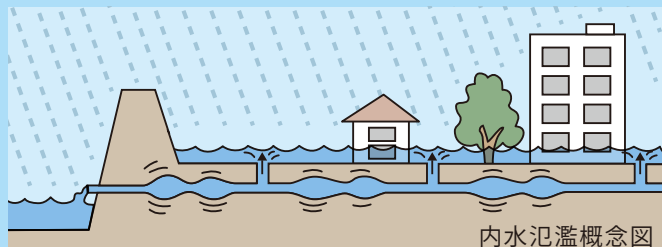
平常時

# 「内水氾濫」の 特性を知ろう。

- 「内水氾濫」とは大雨の際、側溝や下水道などから雨水を排水しきれず起きる氾濫のことです。この氾濫は河川の近く以外でも起こります。
- 内水氾濫も含めたハザードマップを公表している自治体はまだ少ない。
- アスファルト舗装が多いため雨水が地中にしみ込みにくいことも一因。都市部の排水機能は、1時間あたりの雨量が50ミリ※を超えると処理できなくなると言われています。※出典：東京都下水道局
- 内水氾濫は、地下への浸水による電気設備等の被害をもたらします。

## 内水氾濫

下水道などの排水施設の能力を超えておこる氾濫



内水氾濫概念図

## 水害

どの班が使うの？

救助救護班 +

いつ使うの？

被災生活期

過去の水害から学ぶこと

水害が起きやすいのは夏。  
熱中症にも注意。

- 水害により停電が起こると、エアコンや冷蔵庫が使えなくなり、夏場だと熱中症の危険性が高まります。
- 台風の場合は、強い風雨のため窓を開けられないこともあり、蒸し風呂のようになった室内で、熱中症のリスクが増大します。
- ベビーカーを押す母親が、炎天下20分ほど歩いてだけで罹患した例も。

## 被災地の声

自宅の片付けをしていた高齢の女性がふらふらになって、熱中症の症状でボランティアセンターに担ぎ込まれ、看護師が対応した。本人は「喉は乾いていない」と言っていたが、ほとんど水を飲んでいなかった。(2018岡山)

避難先の学校や体育館には空調がなかった。暑くて飲み物は口にしたがトイレにはほとんど行かなかった。仮設トイレの数が足りなかったのと、汲み取り式で衛生面が心配だったから。トイレを我慢した妻は膀胱炎になってしまった。(2018広島)

Q水害と熱中症の関連をイメージできていますか？

## 水害

どの班が使うの？

救助救護班 +

いつ使うの？

被災生活期



この取り組みは熱中症予防声かけプロジェクトに賛同しています。

熱中症の備えも  
しておきましょう。

- 罹患すると、回復に必要な時間が、年齢・体力・重症度等で一人一人違うのが熱中症の難しいところです。
- 後遺症として、肝臓や腎臓の障害による体調不良や、血液凝固障害、また高次脳機能障害、つまり認知症の症状が残ることもあります。

## 熱中症予防・主な対策

- ① 経口補水液や塩あめ等で水分と塩分をこまめに摂取。
- ② 30分動いたら休憩をとる。
- ③ 休憩時は、なるべく涼しい場所で、衣類をゆるめて。濡れタオルや氷などで顔や手足を拭いたり、後頭部、両首筋、脇の下、太ももの付け根などにシッカリ当てて冷やしましょう。

## 熱中症予防・主な対策グッズ

- ・スポーツ飲料、塩あめ
- ・水で濡らし絞るだけのネッククーラー
- ・モバイルバッテリーで動くハンディファン

